

麻疹(はしか)が流行しています!

沖縄県で旅行客が麻疹と診断され、その後、広範囲で麻疹(はしか)が流行しています。沖縄県外においても二次感染から麻疹患者が発生しています。

3月17日以降に沖縄に旅行された方へ

麻疹にかかったことがなく、かつ麻疹含有ワクチンを2回接種していない方で発熱を認める場合は、あらかじめ医療機関に電話をした上で受診して下さい。

麻疹の典型的な症状と経過

- 潜伏期間:10~12日間 (発症前から感染力あり)
- はじめに、38℃台の発熱、鼻水、咳などの風邪様症状、めやに眼の充血、倦怠感などが出現。
- 続いて、口内に小さな白い斑点。一時的に37台位に解熱。
- その後、高熱、全身に広がる発疹(首・顔⇒胸・腹・背中・手足)

ワクチン接種をしていない、もしくは1回しかしていない方へ

- 医療機関に、ワクチン接種についてご相談ください。特に、流行地域に出掛ける予定のある方は、接種をご検討ください。
- 昭和43年から平成2年生まれの方は、麻疹にかかる危険性が高いと考えられます。
- 平成3年以降に生まれた方も麻疹ワクチンを2回以上接種していることをご確認ください。

ご不明な点があれば、0480-33-7539まで

健康管理センター